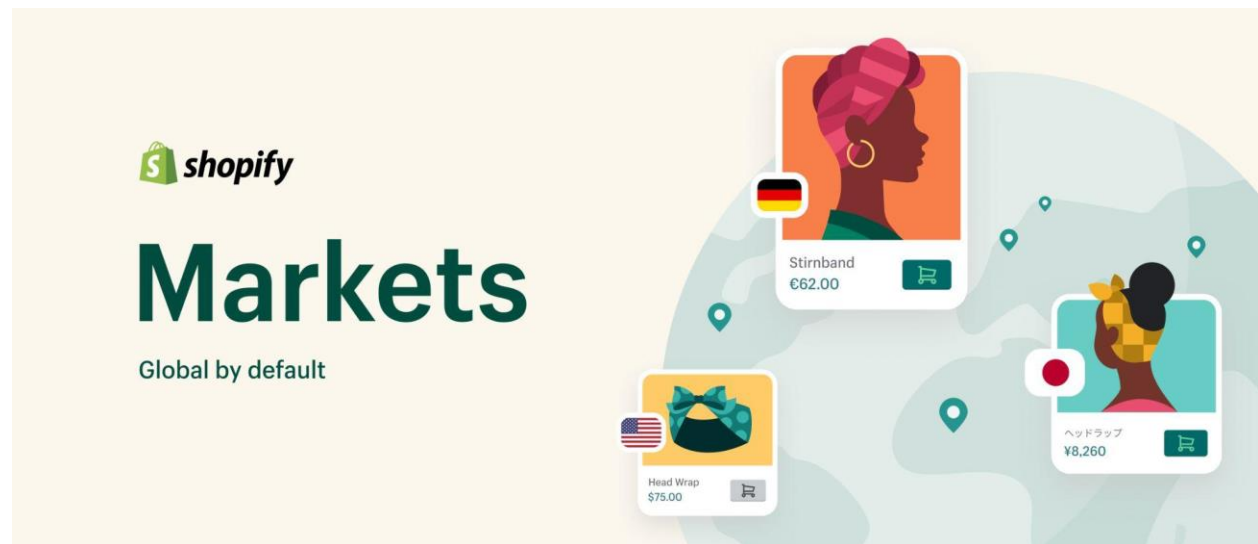


報道関係者各位

2021年9月15日
Shopify Japan 株式会社

越境 EC をさらに簡単に実現する新ソリューション、 Shopify Markets を発表

～越境 EC の複雑さを解消し、あらゆる場所の消費者に商品を提供できるように～



世界最大級のコマースプラットフォーム、Shopify（ショッピファイ）の日本法人Shopify Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、日本カントリー・マネージャー：太原 真 以下：Shopify）はこの度、越境 EC に必要なツールを一元管理出来る新ソリューション、Shopify Markets（ショッピファイ・マーケット）を発表します。Shopify Markets は、あらゆる規模の事業者（マーチャント）の海外市場参入をより簡単にし、マーケットの特定、販売の準備、立ち上げ、最適化をすべて1つの Shopify ストアで行うことを可能にします。

近年 EC 市場は右肩上がりに成長を続けており、2020 年は新型コロナウイルス感染症の影響で世界中で e コマースが記録的に伸びた年となりました。世界中で 20 億人以上の消費者がオンラインで買い物をし、売上高は 4.3 兆ドル（約 473 兆円）に達し、2021 年には 16.8% 増の 5 兆ドル（約 550 兆円）にまで上ると予測されています*。また世界中の Shopify を利用する事業者は既存の越境 EC ツールを活用し、2020 年には 200 億ドル（約 2 兆 2000 億円）の売上を達成しました。

また日本貿易振興機構（JETRO）の行った最新の調査によると**、日本企業における越境 EC の活用率は過去 4 年間で約 15% ポイント上昇しており、特に中小企業が EC を活用した海外販路拡大に強い意欲を示しています。2021 年 7 月にはグローバルな DTC ブランドのタイガー魔法瓶や KURASU を含む、日本で Shopify を利用する事業者の約 15% がすでに海外への販売を行っており、また日本で Shopify を利用している事業者のオンラインストアへのアクセスに関して、11% が

海外からであることが分かりました。

しかし、多くの事業者にとって、通貨の変換、言語のローカライズ、現地での支払い方法の提供、関税や輸入税の計算など、海外への販売には数々の障壁が存在します。そこで、それらをより簡単に管理出来るよう、Shopify Markets を立ち上げました。

Shopify Markets では、以下が可能になります。

- **海外の新規マーケットへ簡単に参入**

わずか数回のクリックで新しいマーケットを開拓し、より多くの世界中の顧客に対してビジネスを展開することができます。また開拓した各マーケットを一つのダッシュボードで管理し、ビジネス全体を包括的に見ることが出来ます。

- **マーケットごとにカスタマイズした体験を提供することで、購入者のさらなる信頼とコンバージョンを獲得**

オンラインストアの言語や通貨を購入者に合わせてローカライズすると、コンバージョンがそれぞれ 13%と 40%と大幅に増加することが判明しています。事業者が地域を超えて消費者に価値のある体験を提供できるよう、Shopify Markets は事業者が簡単に以下をカスタマイズできるようにサポートします。

- 各マーケットの通貨と支払方法
- マーケットごとの価格設定と端数処理
- マーケットごとの在庫状況の把握
- 複数言語対応
- 自動で SEO 対策ができるローカルドメインの使用
- 購入者の地域に応じて、適切な通貨や言語を自動表示
- 関税や輸入税を計算することで、商品配送時の不意のコストを排除
(今後事業者はチェックアウト時にこれらを計上することが可能になります)

- **実用的なインサイトとスマート設定で、越境のオペレーションを最適化**

Shopify は、事業者が新しい地域でいつ、どこで、どのように販売することが最も効果的か、世界中の 170 万以上の事業者のデータに基づいたインサイトを提供します。またスマート設定では、越境 EC 専門のチームに頼らずとも、効果を最大化するための設定を自動で最適化することが可能です。

例えば Shopify は、各マーケットでどの支払い方法を使用すると最もコンバージョンが高いかを把握し、チェックアウト時に自動的に最適な支払い方法を表示します。そのため、事業者は各マーケットで最も普及している支払い方法を把握する必要はありません。

- **グローバルな一元管理プラットフォームで時間を節約**

事業者は、1 つのオンラインストアからシームレスに各マーケット向けにローカライズされた店舗を作成することができます。つまり、事業者はすべての越境 EC を Shopify 管理画面の一元所で管理することができ、日本だけでなく、その他一つの国あるいはアジア全体といった地域など、それぞれのマーケットに合わせた消費者体験を提供することができます。Shopify の一元化されたコマースプラットフォームにより、事業者はビジネス全体を包括的に見ることができ、国内外のマーケットでのビジネスのパフォーマンスをモニタリングする



ことができます。

PRESS RELEASE

Shopify のプレジデントであるハーリー・フィンケルシュティンは次のように述べています。

「起業家をサポートする企業として、Shopify は常に事業者が越境 EC のために必要なツールを提供してきました。私たちは将来的に、小売はどこにいてもアクセス可能なものであるべきだと考えています。Shopify Markets を通して、規模や予算に関わらず、どの事業者でも簡単に越境 EC を実現できるようにします。」

また Shopify Japan のカントリー・マネージャーである太原真は以下のように述べています。

「日本の起業家や企業は今後の成長を期待して徐々に海外市場へ進出しており、特に今後は中国やベトナム、米国などのマーケットへの事業拡大を図っています。Shopify のミッションは、事業者がより簡単にビジネスを行えるようにするためのシステムを提供し、コマースをより良くすることです。Shopify Markets は、越境 EC への障壁を減らし、越境 EC 特有の複雑さを解決することであらゆる規模の日本企業がより簡単に海外マーケットへ参入できるようサポートをし、国境のないコマースの可能性を引き出すよう設計されています。」

Shopify で越境 EC に取り組む事業者は次のように述べています。

合同会社 Kurasu 代表社員 大槻洋三氏

Kurasu Kyoto (<https://jp.kurasu.kyoto/>)

「当たり前のことですが越境 EC では海外の EC サイトが競合になり、そして海外のお客様が顧客対象になります。この両方の観点から EC のプラットフォームは海外のスタンダードとなっている Shopify を使用するのが最善の選択だと感じています。マーケティング手法やインターフェース、購買ファネルなどそれぞれの国のお客様に最善な手法を Shopify を使用することで簡単に導入することができます。世界をリードする EC プラットフォームとして常に先を見据えたアップデートを取り入れているのも魅力の一つです。」

東洋スチール株式会社 代表取締役社長 久司泰二氏

東洋スチール (<https://www.toyosteel.jp/>)

「東洋スチール株式会社は、1969 年創業以来、半世紀以上に渡り東大阪で工具箱をお作りしているメーカーです。B2B を中心にこれまで世界 20 か国に貿易実績のある弊社では、更なるグローバル市場開拓と 100 年企業を目指し、2021 年 2 月に Shopify を用いてコーポレートサイトを大幅にリニューアル、越境 EC にも対応した D2C をスタートしました。お客様との関係を大切にしながら、販売とブランディングが両立できる Shopify にとっても満足しています。」

Shopify Markets は、9 月 14 日より全世界でアーリーアクセスを開始し、今後数ヶ月のうちにすべてのマーチャントに展開されます。

Shopify Markets アーリーアクセスのお申し込みはこちらから：

<https://www.shopify.jp/markets>

*[Global ecommerce update](#), eMarketer

**[2020年度 日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査](#), JETRO

<Shopify について>

Shopify（ショッピファイ）は、コマースに不可欠なインターネットインフラを提供するトップクラスのプロバイダーであり、あらゆる規模の小売ビジネスの立ち上げ、成長、マーケティング、運営を一括で管理できる信頼性の高いソリューションを提供しています。Shopify は、信頼性を重視した設計のプラットフォームとサービスによって、すべての人のためにコマースをより良くし、あらゆる場所にいる消費者に優れたショッピング体験を提供しています。

カナダのオタワで設立された Shopify は、個人事業主から中小企業、大手企業など、現在まで 175 カ国以上で 170 万以上の事業者（マーチャント）をサポートしており、国内では KINTO（キントー）、ORION BEER（オリオンビール）、STUDIO R330（ 스튜디오 アールスリーサーティー）、sakana bacca（サカナバッカ）、Elmers Green（エルマーズグリーン）、Tabio（タビオ）、海外では Allbirds（オールバーズ）、Staples（ステープルズ）など、多くのブランドに利用されています。

詳細については、www.shopify.jp をご覧ください。